



**「絶対に儲かります」
「名義を貸してください」
「番号を教えてください」**



絶対に儲かる話などありません。本当に儲かる話なら他人に教えません。「名義を貸してください」、「通帳かカードの番号を教えてください」という人には気をつけてください。



**「携帯の番号を変えた」
「風邪で声がおかしい」**



携帯の番号はあまり変わりません。「携帯の番号が変わった」と言われたら、元の番号に電話するか、家族に確認しましょう。風邪と言って心配させ、声がおかしいことを正当化しています。



**「自宅や職場へ差し押さえに行く」
「家族に迷惑がかかりますよ」**



何かトラブルがあっても、いきなり差し押さえをされることはありません。また、家族に相談しない方が後で迷惑がかかることがあります。



**「誰にも言わないで」
「人に知られたくない」**



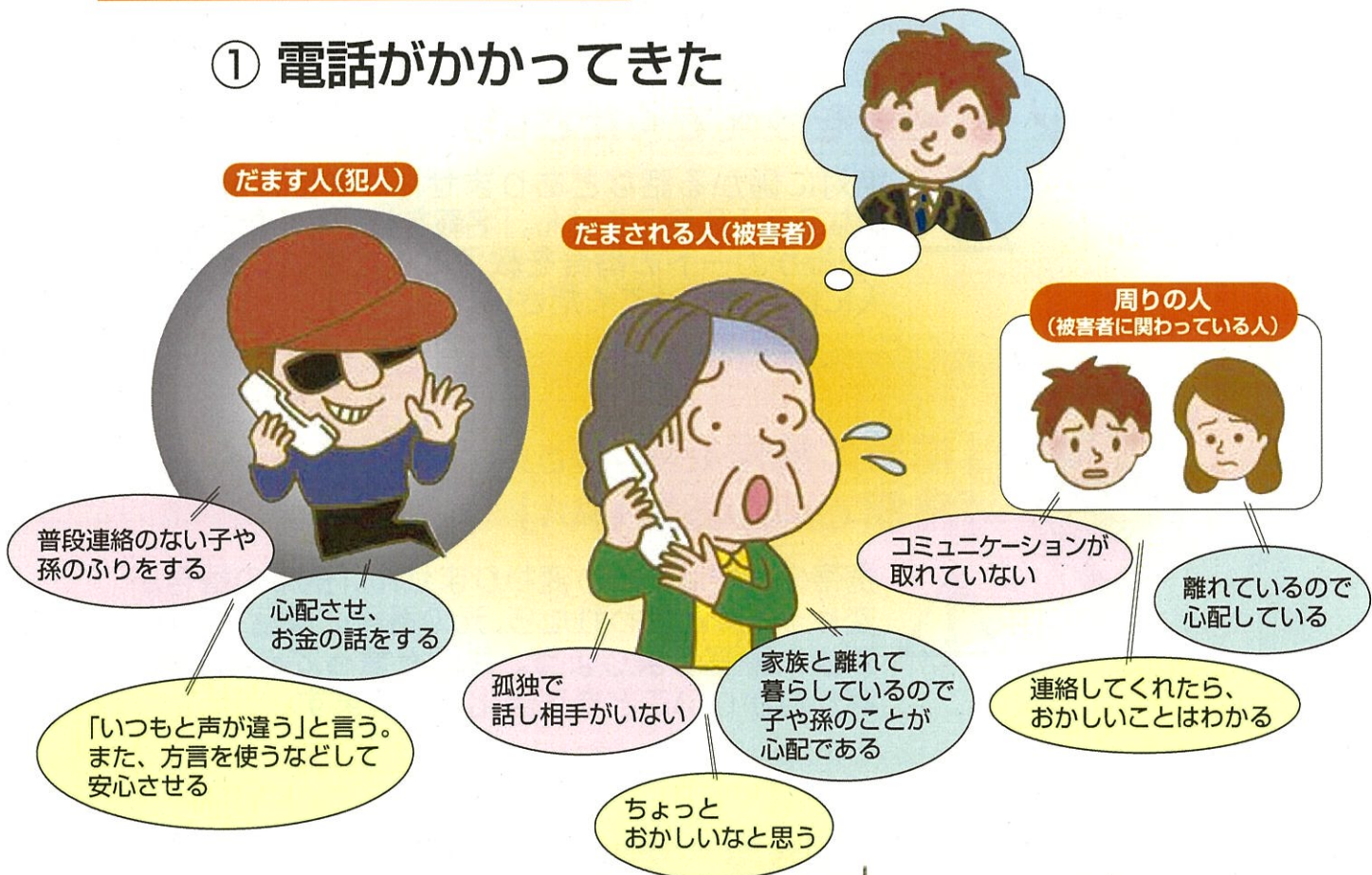
内緒の話ほどあやしいものはありません。匿名で相談できる窓口はたくさんあります。



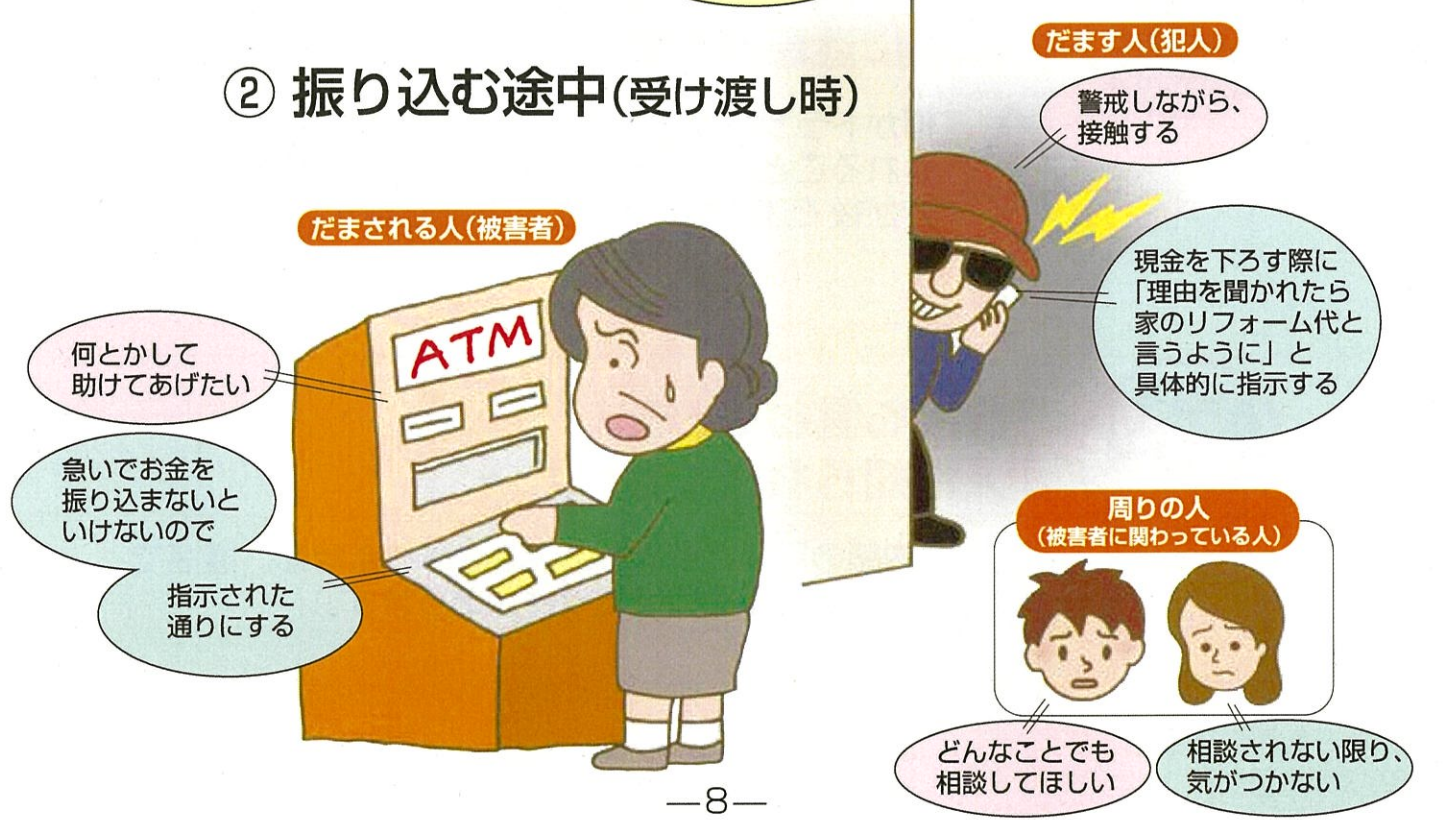
だます人・だまされる人・周りの人の行動と心理

》》 オレオレ詐欺の例

① 電話がかかってきた

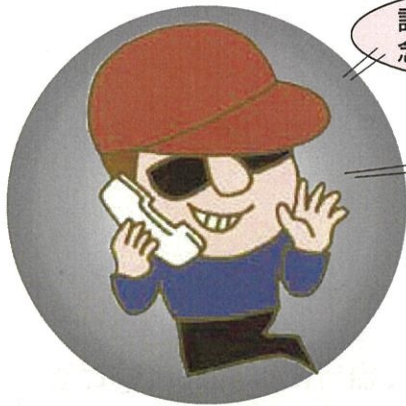


② 振り込む途中(受け渡し時)



③ だまされた後

だます人(犯人)



誰にも言わないようにと
念を押す

うまくいったと思い、
多くの高齢者を
狙うようになる

周りの人 (被害者に関わっている人)

相談してほしかった

「普段から連絡を
取り合っておけば」という
後悔の気持ちで
一杯になる

だまされる人(被害者)

誰にも相談できなかった

「自分はだまされない」と
思っていたのに
だまされてしまい、
「誰かに話しておけば」と
後悔する



だます人は、

子や孫を思う気持ち、家族と離れている寂しさなどを
利用してきます。



だまされる人は、

誰にも相談できず、正常な判断ができない状態に
追い込まれていきます。



周りの人は、

心配しているにもかかわらず、それが伝わって
いません。



だまされてしまう人の**特徴**

自分には関係ない
と思っている



- 自分だけはだまされない、自分には関係ないと思っている人ほど、だまされる可能性があります。自分の身には降りかからないと思っていても、様々な詐欺は巧妙に忍び寄ってきます。自分だけはだまされない、自分には関係ないと思うのではなく、**自分もだまされるかもしれないと考えておくことが重要です。**

具体的な
防止策を知らない

具体的な対策を知らないとだまされる可能性が高まります。調査では、防止対策をしていない人が半数以上にのぼることが明らかとなっています。まずは、今どのような手口があるのか、どのような対策ができるのかを知っておく必要があります。



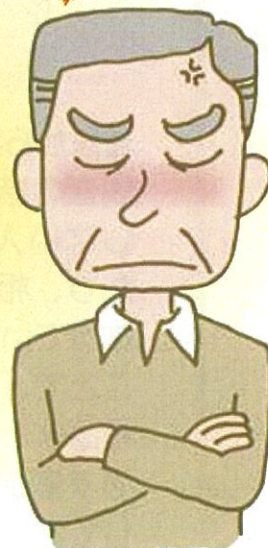
孤独で 周りに相談しない



孤独で社会から孤立していると、「お金」「健康」などの不安をあおられた際に相談できる人が身近におらず、だまされやすくなります。また近年、高齢者の万引きが増加していますが、社会的に孤立していると万引きなどの犯罪にも手を染めやすくなることが調査から明らかとなっています。**高齢者の防犯には地域とのつながりが重要となりますので、周りの人たちとつながっていきましょう。**

思い込んだら 周囲の意見を 聞こうとしない

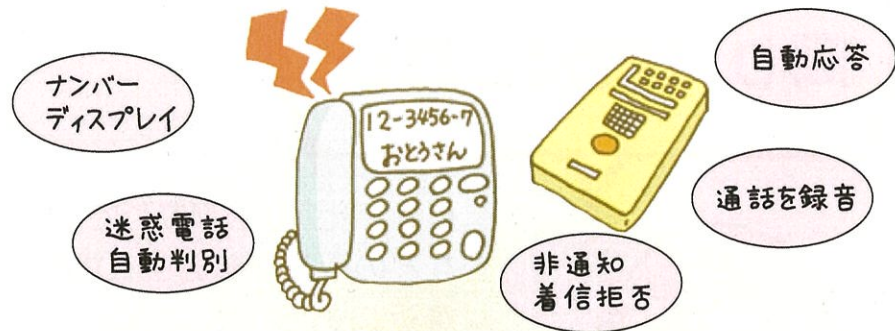
「詐欺じゃないですか」と尋ねても、「そんなことはない」というように、一度思い込んだら周囲の人の意見を聞けない人もいます。いろいろな経験を重ねると、時間をかけて合理的に考えるよりも、自分の経験や考えを優先しがちになり、だまされていてもそれに気づけないこともあります。周囲の人の意見を聞く度量を見せましょう。





被害にあわないための**対策**

留守番電話や 被害防止機器の活用



留守番電話やナンバーディスプレイを活用するなどして、できるだけ知らない番号の電話はとらないようにしましょう。留守番電話の使い方は家族や周りの人に尋ね、コミュニケーションをとるきっかけにしましょう。最近では、相手の声を録音する被害防止機器などもあります。また、携帯電話番号が変わったという場合には、変わる前の電話番号にかけてみましょう。

家族との コミュニケーション



普段から家族とのコミュニケーションを大切にしましょう。調査の結果から、誰とも会話をしない、近所付き合いをしない人は不安に思っても相談することが悪いと感じたり、相談できないと思いやすくなることが明らかとなっています。普段から家族とコミュニケーションをとることで、「何かおかしいな」と思った時にすぐに尋ねたり、相談することができます。また、契約などをする際には、必ず家族に相談しましょう。家族で詐欺に関する話をしておくことも、すぐにできる防止対策です。

金融機関の窓口、警察、
弁護士などへの相談



自分で急いで判断をしないことが重要です。
人は不安な気持ちが高まると、冷静な判断ができなくなると言われています。おかしいなと思ったら、どんな些細なことでも相談しましょう。匿名で、かつ、無料で相談できる窓口がたくさんあります。また、内容によっては、だまされたと思っても、クーリング・オフが活用できます。さらに、だまされても対応が早ければ、被害を回復することができます。

地域とのつながり



近所の人と声をかけあいましょう。近所の人に「何かおかしいな」と思って声をかけることでも、詐欺の被害を防ぐことができます。近所の人との助け合いで詐欺をお互いに防ぎましょう。相手のことを考えられると、自分のことも冷静に考えることができます。調査の結果から、日常的に人との交流がある人の方が、詐欺に関する意識や関心が高いことが明らかとなっています。



相談窓口

少しでも「特殊詐欺かな、何かおかしいな」と思ったら、すぐに相談しましょう。
相談はどの窓口も**無料**です。**匿名**で相談することもできます。



犯罪かな？

と思ったら



香川県警察 警察相談専用電話

9110

087-831-0110

東かがわ警察署 0879-25-0110

さぬき警察署 087-894-0110

高松東警察署 087-898-0110

小豆警察署 0879-82-0110

高松北警察署 087-811-0110

高松南警察署 087-868-0110

坂出警察署 0877-46-0110

高松西警察署 087-876-0110

丸亀警察署 0877-22-0110

琴平警察署 0877-75-0110

三豊警察署 0875-72-0110

観音寺警察署 0875-25-0110

契約や商品の トラブルかな？

と思ったら



香川県消費生活センター

087-833-0999

県の
機関

東讃県民センター 0879-42-1200

小豆県民センター 0879-62-2269

中讃県民センター 0877-62-9600

西讃県民センター 0875-25-5135

市の
機関

高松市消費生活センター 087-839-2066

法律に関する話かな？

と思ったら



法テラス香川

0570-078374 [全国コールセンター]

050-3383-5570 [香川地方事務所]

高齢者のサポートに 関する話かな？

と思ったら



香川県内の地域包括支援センター

高松市地域包括支援センター 087-839-2811

丸亀市地域包括支援センター 0877-24-8933

坂出市地域包括支援センター 0877-44-5091

普通寺市地域包括支援センター 0877-63-6364

観音寺市地域包括支援センター 0875-25-7791

さぬき市地域包括支援センター 0879-52-0410

東かがわ市地域包括支援センター 0879-26-1261

三豊市地域包括支援センター 0875-73-3017

土庄町地域包括支援センター 0879-62-1234

小豆島町地域包括支援センター 0879-82-7006

三木町地域包括支援センター 087-891-3321

直島町地域包括支援センター 087-892-3400

宇多津町地域包括支援センター 0877-49-8740

綾川町地域包括支援センター 087-876-1002

琴平町地域包括支援センター 0877-75-6880

多度津町地域包括支援センター 0877-33-1138

まんのう町地域包括支援センター 0877-73-0125